



### 盆栽私語

林 生

處が中依知蓮生寺にも上依知妙傳寺にもある 共に紅梅を渡り野を渡り山を梅であるのが面白い 鎌倉越え路極つて忽ち開け梅時代までも白梅は玩ばれた 咲く村の白雲を見た 徘徊かつたのかも知れぬ(平安願望しながら次第にこの村京では紅梅のみと)

寒竹の荷を貰つて煮て食べた 風味のあるものだと思つた かん竹は根根にも面白い 仙臺の松島の四島、かにかの竹に竹のしものでもあらう 竹のんなきむい處には自然生はあるまい

臺灣の竹にも色々あるが太い長いとげのある竹は恐ろしい感じがする 竹を煮つて記録用の板にしたのどの位の昔か知らぬが今では酢で煮て盆に作つてある竹の湯呑みを買つた 水を飲んだ時はよかつたが蠟が塗つてあるのが気がなつて熱湯をついでながして蠟を取り去つた そして水をついでおいたらこれは大變、とくく漏つてしまった

竹は音チユクかチユクかチユクかたけは字音の變化か産地は南方支那であらう洞庭君山には斑竹(淚竹)の語もある 古事記のたかむなをとりはむ間に云々は民族の交通を論ずる材料になるかそれとも 民族移動の経路を示すことにならるか傳説構成の時代も分るか

菊も中輪はことに面白い 冬至頃まで見られる ことによると東京でも正月に見られる(觀賞に値する)池上の菊作り秋香上人が一年中やすやす苦勞されたことを思ひ出す 上人は梅もよく世話された かん菊はやましし珍らしい感じがして伊味のあつたものである 菊院や老僧のせききみとは

酒トマツイ  
たでんの  
榮ちゃん  
平市町花ノ里  
電話三三番

### 桃源境

一日の遊遊には.....  
どうぞ小瀧へ！

お迎へお送りに軽快な馬車の用意がいたします

鐵道指定旅館  
劉小瀧  
電話小名濱一〇三

### 小瀧は招く

りん病専門薬  
別府淋薬 一週間分(全回集)  
七包入 五十銭  
別府散 七包入 五十銭  
別府膏 七包入 五十銭

代理店 阿康藥局  
電話四十四番  
振替東京三〇六五番

### コタバコをヤメル

のによくとく薬

▼確實に禁煙に成功の出来る  
禁煙合嗽薬「ニコチロン」  
一瓶一圓

を是非御試用を御勧め致します

漢方胃腸薬の  
專賣所 山野邊藥局

### 重田眼科

眼鏡科一般 醫師重田景治  
平市町一番地

### 田毎の志

平市町  
電話六三三番

### 移轉廣告

今般左記へ新築移轉致候御通知申上候  
昭和十四年四月  
平市南町十四番地(警署通角)  
(舊診療所 平市六丁目)

### 木村外科醫院

木村淳  
電話三〇九話  
◎入院應需

### 鶴沼孝昌

日本姓名學會東北支部長  
平市紺屋町 三六

鑑定項目  
代てみ命運の諸名...  
体力 疾病 (健康、不健康、相貌)  
活動 職業 (病根、病名)  
血縁 家族運 (適業、不適業)  
男女縁 妻運 (天運、成功、不成功)  
五侯の縁 夫婦の縁 (父母の縁、夫婦の縁)  
氣質相性 相性 (氣質、相性、相性)  
期方位 期方位 (期方位、期方位)

### 胃腸性病

内科 專  
胃腸病科  
皮膚科  
性病科  
皮膚科

院醫科病腸胃村松  
(番七〇一電町南市平)

### 今月の各社ヒット盤

愛國歌 出征兵士を送る歌 一、五〇  
愛國歌 空の勇士 一、六〇  
主題歌 東京の女性 一、六五  
主題歌 愛染草(完全結核) 一、六五  
流行歌 名月赤城山 一、六五

洋樂名曲  
トスカニーニ指揮  
第五交響曲 一組 一、五、四〇  
輕音樂 各社ヒット盤盤富入荷

### 金光堂時計店

電話一九五

### おでん

お酒のあとに  
おけさめし

平市三田小路(三丁目裏)

### 鈴木醫院

鈴木喜政  
耳鼻咽喉科専門  
平市町(電話五八番)  
藤田女學校前

### 平みやげ

磐城平の名所地が  
一目でわかる

米屋の名物最中  
風味自まんの米屋の最中  
平市町通

米屋 最中 専門店

### 江尻醫院

皮膚科 泌尿器科 性病科 專  
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ  
平市町  
電話六九一  
博士江尻伊三郎

### 白土醫院

外科 内臓外科 肛門病科 皮膚科 泌尿器科(性病科)  
平市字鎌田町  
電話二七九

### 看護婦及見習看護婦募集

### 便秘の害ほど

能食 能便 能眠 能働

便秘の害ほど

三クローゼ

酵母劑の上を行く！

東京五反田 星製藥株式会社

